

# 品質向上委員会 令和2年度総まとめ

## 〈メンバー紹介〉



委員長

木嶋正和



高橋康之介



若杉隆史



小林和美

## 〈活動報告（感想）〉

### 委員長のことば

月に1度、事務員さん、ドライバーさんと営業所や部署の枠を越えての委員会メンバーを選出し、意見やアイデアを話し合いました。様々な意見が出ましたが、このコロナ禍の最中、中々実現することが出来ませんでした。目先の変化にとらわれ本質を見失ってしまったというのが自分の素直な感想です。

品質は当社にとって会社の根幹であり、会社の成長と共に質を向上させてまいりました。しかし、いざ委員会が始まると奇をてらった意見や的を得ていない提案などが多く、逆に本来の品質からは遠ざかってしまい悪循環に陥っていました。

2年間委員長をさせていただきましたが、**何事にも基本にぶれない考えを持つ事が大切なことであると気づかされました。**

「挨拶をする」「身だしなみを整える」。これらは1日2日は続けられると思いますが、1年、2年、さらに5年10年と継続するのはとても難しい事です。

基本（品質管理部）がしっかりしているからこそ委員会としての立場で意見やアイデアが出せるのだと思います。

令和3年度の委員会に携わる方には、**恐れずに自分の言葉で提案し、より良い会社づくりに貢献してほしいと思います。**

### メンバーの感想

委員会は月1の楽しみでした。

振り返ってみると、自分的にはいい案が出せず貢献できなかったように思います。品質は難しいですね。

1年間ありがとうございました。民謡流し、やりたかったですね。

今回の委員会で5回目の参加となりました。やたらと声の大きい、熱いメンバーでした。

今回のメンバーは促されずとも各々のアイデアや想いを積極的に発言しており、その点は非常によかったと思います。

結果を残せなかったことは悔やまれますが、会社を良くしていくという思い深まったのではないのでしょうか。

お役に立てませんでした。1年間楽しい委員会でした。ありがとうございました。

様々な意見を4人で一年間考え、色々な案を出してきましたが、中々形ある物に出来なかった事が悔いです。

しかし、この1年自分自身が品質という物に対して考えさせられる年でもありました。

自分にとって良い勉強になりました。

この経験を今後の自分の仕事に生かしたいと思います。

1年間ありがとうございました。